

平成24年2月定例県議会（本会議）における答弁要旨

（質問日：平成24年2月27日）

（代表）一般

部（局・庁）・課（室）名 県土整備部 河川環境課

質問者 共産党 丸山 慎一 議員

質問要旨	答 弁 要 旨	答 弁 者
<p>2 震災復興と放射能汚染対策について</p> <p>(4) 河川の放射能汚染について、県としても推移をきちんと調査するとともに、泥を取り除く措置を取るべきと思うがどうか。</p>	<p>1 県としては、環境省や関係市が測定したデータを把握するとともに、空間線量が高い区域において、人、とりわけ子どもが多く時間を過ごす親水護岸等について、地元自治体と調整を図りながら、空間線量の測定を行ってまいります。</p> <p>2 また、堆積した泥の除去については、環境省が策定した「除染関係ガイドライン」において、「河床の堆積物除去に関しては、生活圏等の除染作業が一定程度進展した後に実施を検討すること」とされており、このガイドラインに基づき適切な対応をしております。</p>	<p>副知事 石渡 哲彦</p>
<p>(再質問)</p> <p>海老川は、県管理河川であり、県の責任で一刻も早く放射能に汚染された泥を取り除くべきだと思いがどうか。</p>	<p>河川の除染につきましては、昨年12月に環境省が策定しました「除染関係ガイドライン」に基づき対応すると、先ほど答弁しましたが、併せて、「今後行われる河川の汚染に係るモニタリングや、様々な事業における河川の堆積物除去に関する知見の蓄積を踏まえ」となっておりますので、しっかり対応してまいります。</p>	<p>県土整備部長 小池 幸男</p>